

安心できる

耐震診断調査部門

Earthquake-resistant diagnosis

1995年に発生した阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災では、多くの建物が被害に遭いました。年々耐震性能に対する信頼性の需要は高まっています。耐震診断調査部門は、ダイヤモンド工事・非破壊検査としての視点から耐震診断のお手伝いを行っています。

調査項目

- 配筋及びかぶり厚調査
- 外壁調査
- 放射線透過試験
- 中性化・コンクリート強度試験
- 非構造部材調査
- 赤外線サーモグラフィ試験
- 鉄筋径調査
- 設備点検
- 振動測定
- 付着耐力試験
- 家屋調査
- 騒音測定
- 劣化調査
- 浸透探傷試験
- 電磁パルス音響法
- 配筋調査
- 磁粉探傷試験
- 金属材料劣化観察
- 凶面照合調査
- 超音波探傷試験
- 破面観察

